

三鷹ネットワーク大学 企画講座

生活費 危機

—何故われわれは

かつての豊かさを失ったのか

我が国は消費増税などによる一時的な現象を除けば、ここ数十年來経験したことのない物価上昇に襲われ、国民生活が圧迫されている。

同時に進んでいる大幅な円安で外国人観光客が街に溢れ、大企業を中心に収益の大幅改善と株高が続くが、生活面では賃金が長期にわたった下落から上昇に転じてはいるものの物価上昇に追いつかず、実質的な購買力の趨勢的な低下に歯止めが打たれたのか明らかではなく、生活費危機とも言える状況が続く。

こうした近年の物価の上昇、急激な円安の進行、賃金の低迷（我が国の貧困国化さえ懸念される事態）は一体何故生じているのだろうか。本講座ではその原因を探り、どのような対応が必要なのか考えていく。

1月31日(土)
午前10時～11時30分

会場 三鷹ネットワーク大学
定員 40人(先着制)
受講料 500円

講師

荒巻 健二

昭和女子大学現代ビジネス研究所特別研究員
東京大学名誉教授、経済学博士

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込期間 ▶ 12月23日(火)9:30～1月30日(金)21:00

電話 0422-40-0313

FAX 0422-40-0314

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階

Web申込はこちらから



講座趣旨		講座開催概要	
<p>我が国は消費増税などによる一時的な現象を除けばここ数十年来経験したことのない物価上昇に襲われ、国民生活が圧迫されている。</p> <p>同時に進んでいる大幅な円安で外国人観光客が街に溢れ、大企業を中心に収益の大幅改善と株高が続くが、生活面では賃金が長期にわたった下落から上昇に転じてはいるものの物価上昇に追いつかず、実質的な購買力の趨勢的な低下に歯止めが打たれたのか明らかではなく、生活費危機とも言える状況が続く。</p> <p>こうした近年の物価の上昇、急激な円安の進行、賃金の低迷（我が国の貧困国化さえ懸念される事態）は一体何故生じているのだろうか。本講座ではその原因を探り、どのような対応が必要なのか考えていく。</p>		日 程	2026年1月31日 土曜日
		時 間	午前10時～11時30分
		定 員	40人(先着制)
		回 数	全1回
		受講料	500円
		教 材	レジュメ資料 ほか
		難易度	★★★
		会 場	三鷹ネットワーク大学
		申し込み	<div>WEB FAX 郵送 窓口</div> 申込受付: 12月23日(火)午前9時30分～1月30日(金)午後9時

生活費危機—何故われわれはかつての豊かさを失ったのか	
1月31日	<div>1. 生活費危機ともいえる日本</div> <div>2. 物価上昇の原因</div> <div>3. 円安が進行する要因</div> <div>4. 賃金上昇が低迷する要因</div> <div>5. どのような対応が必要か</div>

講師紹介（敬称略）	
荒巻 健二（あらまき けんじ）	昭和女子大学現代ビジネス研究所特別研究員、 東京大学名誉教授、経済学博士
<p>大蔵省（財務省）で30年近く勤務、この間英国オックスフォード大学大学院で経済学を学び、IMF（ワシントン）にエコノミストとして出向、2000年代半ばに東京大学に移り、更にロンドン大学School of Oriental and African Studiesで客員教授として日本経済を講義、専門は国際金融、日本経済。</p> <p>主要著書に、『アジア通貨危機とIMF』（1999年日本経済評論社）、『金融グローバル化のリスク』（2018年日本経済新聞出版社）、“Japan’s Long Stagnation, Deflation, and Abenomics”（2019年Palgrave/Macmillan）、『日本経済長期低迷の構造』（2019年東京大学出版会）、『君たち文系はどう生きるか』（2024年昭和女子大学出版会）</p>	

三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日：西暦 年 月 日

お 名 前	フリガナ	性 別 (任 意)		生 年 月 日	西 暦 月 日
受 講 者 区 分 ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。	(1) 【市 民】 三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2) 【市民(在勤・在学)】 三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3) 【市民学生】 三鷹市にお住まいの学生の方 (4) 【会 員】 勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5) 【一 般】 三鷹市外にお住まいの方				

Eメール					
緊急連絡先	携帯電話番号：		携帯Eメール：		

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

郵便物送付先	ご 自 宅	勤 務 先
--------	-------	-------

《ご自宅》

ご 住 所	〒 —				
電話番号		F A X			

《勤務先・学校名等》

勤務先名称	※学生の場合は学校名と学部・学科名				
勤 務 先 部 署 名	※学生の場合は学籍番号		役職名		
ご 住 所	〒 —				
電話番号		F A X			

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

勤務先業種	①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他
職業(職種)	①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

情報提供	希望する	希望しない
------	------	-------

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

1経営・経済学 2歴史学 3法学 4文学 5工学 6教育学 7福祉・医療 8介護・看護 9コンピューターサイエンス 10アジア・アフリカ系言語 11 総合政策 12 国際関係論 13 政治学 14 天文学 15 農学 16 臨床心理学 17 カウンセリング学 18 社会心理学 19 国際コミュニケーション学 20 スポーツ医学 21 マーケティング学 22 人間環境学 23 キャリアデザイン等 24 社会福祉学 25 情報科学 26 情報コミュニケーション学 27 グローバルビジネス学 28 宗教学 29 平和学 30 生物学 31 化学 32 数学 33 教養学 34 建築学 35 その他
--

◆受講者登録について *すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に（講座のお申し込みと同時に）、必ず受講者登録を済ませてください。（性別欄の記載は任意です。未記載とすることも可能です。）ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を入力する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆個人情報について

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。


D255
1900

生活費危機—何故われわれはかつての豊かさを失ったのか

申込用紙

受講者 番号	E から始まる数字 6 ケタをご記入ください。 E _ _ _ _ _ _	申込日	西暦 年 月 日
名前	フリガナ	電話 番号	

※申込欄に○をご記入ください

申込欄	講座タイトル・講座日程	受講料	受付印
	<p>生活費危機—何故われわれはかつての豊かさを失ったのか</p> <p>講師</p> <div><p>荒巻 健二（あらまき けんじ） 昭和女子大学現代ビジネス研究所特別研究員、 東京大学名誉教授、経済学博士</p><p>2026 年 1 月 31 日(土) 午前 10 時～11 時 30 分</p><p>Web 申込はこちらから</p></div>	500 円	<p>文化・教養</p>

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422（40）0313 ファックス：0422（40）0314

【郵送での申込】〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階 三鷹ネットワーク大学事務局

【ご受講について】

●お申し込みについて

お申し込みは講座前日（前開館日）の午後 9 時（日曜日は午後 5 時）で締め切ります。当日のお申し込みは受け付けません。（一部の講座は除く。）

●受講料のお支払いについて

受講料は、講座の当日窓口でお支払い（電子決済または現金）いただくか、お支払いのご案内等に沿って事前にお支払いください。

●受講のキャンセルについて

（1）講座申し込み後にお客様の都合により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。

（2）一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座をキャンセルしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申し込み期間内のみ受け付けます。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。

承認	受付担当